

 **年に1度！区役所を^{さつき}皐月盆栽が彩る**
アトリウム^{さつき}皐月展を開催

と き 5月22日（水）～5月25日（土） 午前8時30分～午後5時
※25日（土）は午前8時45分～午後5時

と ころ 練馬区役所本庁舎1階アトリウム（豊玉北6-12-1）

22日（水）、区内の農家が丹精込めて育てた皐月が見ごろを迎え、練馬区役所1階に盛大に展示されています。（25日まで）

区内では、『練馬模様木（ねりまもようぎ）』という名の育成方法があるほど、古くから皐月盆栽の生産が盛んです。

今回は31鉢の皐月が展示され、区役所アトリウムは赤・白・黄色と色取り取りの花で彩られています。

皐月盆栽の生産者の方は、皐月展開催にあたり、「今年は寒暖の差が激しく、開花の調整が大変でした。自分の子どものように育ててきた皐月を多くの方に見ていただけることは嬉しい。ぜひ区役所にお越し頂いて練馬区の皐月の魅力を皆さんに知ってもらいたい。」と語りました。

【練馬区・東京あおば農業協同組合の共催】



▲生産者の皆さん



▲展示の様子①



▲「白子桜」



▲展示の様子②

【練馬の皐月盆栽】

練馬区といえば、練馬大根やキャベツなどの生産で有名ですが、古くから皐月の盆栽の育成も盛んであり、「練馬模様木（ねりまもようぎ）」という名の皐月盆栽の育成方法があるほど有名です。針金等を用いて幹や枝を曲げ、独自の風合いを醸し出す「練馬模様木」は、その洗練された立ち姿から皐月ファンの間でも人気が高く、かつての皐月ブームでは一世を風靡しました。

【皐月盆栽の育成】

皐月は、5月～6月にかけて開花します。綺麗な花を咲かせるために、前年の夏にはすでに花芽を持っており、一年をかけて開花に向けた準備をします。大きく美しい花を咲かせるためには、一年を通じた温度管理、剪定、枝づくりなどのきめ細やかな手入れ作業が必要とされています。